

写真パネル展

「ともに生きる ～小さな“いのち”の守りかた～」



ここに、間もなく生命が尽きようとしていたどうぶつたちの、3枚のポートレートがあります。

1枚目は、家族の愛と献身的な介護に見守られながら、天寿を全うしつつある子の、最後の記念写真。

2枚目は、人間に捨てられ、暗く冷たいガス室の中で、生命を絶たれようとしている子の、最期の肖像写真。

そして3枚目は、里親に引き取られることによって、“殺処分”をまぬがれた、幸運な子の姿です。

彼らの運命の明暗を分けるのは、私たち人間の意識です。

『どうぶつたちへのレクイエム』児玉小枝著(日本出版社)p116-117

日時：2018. 10. 9(火) - 10. 19(金) 9:00～17:00

(*10/13(土)・14(日)開催 最終日10/19は16:00まで)

場所：清泉女学院大学・短期大学図書館1階

入場無料・お申込み不要

- 《展示内容》 *児玉小枝 (フォトジャーナリスト・「どうぶつ福祉ネットワーク」代表) 著作から
- ★「いのちの すくいかた～捨てられた子犬、クウちゃんからのメッセージ～」(集英社みらい文庫刊)
 - ★「赤ちゃんネコのすくいかた～小さな“いのち”を守る、ミルクボランティア～」(集英社みらい文庫刊)
 - ★「どうぶつたちへのレクイエム」(日本出版社刊)
 - ★「明るい老犬介護」(桜桃書房刊)
 - ★「ラスト・チャンス！～ぼくに家族ができた日～」(WAVE 出版刊)

<連絡先>

〒381-0085 長野市上野2丁目120-8

清泉女学院大学・短期大学図書館

TEL 026-295-1320

(電話でのお問い合わせは平日8:45～18:00まで)

E-mail tosho@seisen-jc.ac.jp

